

まちづくりの目標	3	みどりうるおう環境を大切にすまち
政策	2	自然豊かな憩い、安らぐまちにします
施策	1	水と緑に親しめるまちにします
		担当部(統括部) 都市整備部

【実現している姿】

目標	水と緑のネットワーク整備が進み、市の魅力スポットとなっています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	協働による河川・水路の管理が進んでいます。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	市民や事業者の積極的な活動により、市内各地の緑化が進んでいます。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

実現している姿を確認する指標

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
水と緑のネットワーク整備延長距離	目標	—	—	3,983 m	4,483 m	4,983 m	4,983 m	4,983 m	4,983m	4,983m	4,983 m
	実績	3,383 m	3,483 m	3,983 m	4,423 m	4,423m					
緑被率(平成9年度15.0%)	目標	—	—	—	—	※目標値は、平成25年度に改定の「緑の基本計画」に基づき、検討する。					20.0%
	実績	—	—	—	15.0%	15.0%					
アドプト・リバーの参加団体数	目標	—	—	1団体	1団体	1団体	1団体	2団体	2団体	2団体	3団体
	実績	1団体	1団体	1団体	1団体	1団体					
花とみどりの地域づくりに興味を持つ団体の数	目標	—	—	43団体	43団体	44団体	45団体	45団体	45団体	45団体	50団体
	実績	43団体	43団体	43団体	33団体	35団体					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎河川公園・緑地の整備						
ふれあいづつみ事業について基盤整備を受け持つ大阪府に早期整備の要望を行い、基盤整備が完了した地域から環境整備を行います。また、淀川河川公園の早期整備を国に要望します。						
平成27年度事業	◇ふれあいづつみ事業0円・★多目的広場整備事業 5,000千円(公園みどり課)					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	第5期実施計画期間		後期終了年度
				平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	大阪府に対して、安威川・大正川ふれあいづつみ事業の復活要望	大規模な基盤構造物を伴わないなど、負担が増大しないような整備手法を府と協議を重ね検討する。	府のふれあいづつみ事業の整備方針について意向を確認し、府と市が取り組める項目を整理する。	ふれあいづつみの再事業化の要望	ふれあいづつみの再事業化の要望	
取組実績	大阪府は、当面の事業整備を実施しない方針であることを確認した。					
成果	基盤整備事業が進展しないため、市として環境整備も進まず、「水と緑のネットワーク整備」が進捗するに至らなかった。					
次年度課題	当該ふれあい事業は、整備規模も大きく、府の財政負担が、大きくなるものと予測され、事業再開は困難と考える。大規模な基盤構造物を伴わないなど、負担が増大しないような整備手法を府と協議を重ね検討する。					

	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	淀川河川公園(鳥飼下)の未整備箇所の工事着手(国土交通省)	淀川河川公園(鳥飼下)の未整備箇所の工事着手(国土交通省)	淀川河川公園(鳥飼下)の未整備箇所の工事着手(国土交通省)	淀川河川公園(鳥飼下)の未整備箇所の工事着手(国土交通省)	淀川河川公園(鳥飼下)の未整備箇所の工事着手(国土交通省)	
取組実績	国交省は、河原樋樋門付近の既存ワンドの再生整備に向けて学識者を加えて検討されている。					
成果	多目的広場、駐車場の再整備、バーベキューエリア等の整備が完了しており、多くの市民利用が期待できる内容となった。					
次年度課題	未実施箇所の早期整備の働きかけをし緊密に協議を行っていく必要がある。					
計画	淀川河川敷に市民のための多目的広場として占用できるよう、河川利用委員会に諮る。	諸課題の整理を行い、河川保全委員会にプレゼンを行い同意を得る	淀川河川敷に市民のためのスポーツなどが可能な多目的広場の設計委託や要綱等の策定を行う。	淀川河川敷に市民のための多目的広場を整備し、芝の養生等の期間を置き、供用を開始する。	—	淀川河川敷に市民のための多目的広場を市民が多目的に利用。
取組実績	河川占用許可に向けて、河川利用委員会の同意を得るため、事前準備調整のための連絡調整会議に本件を諮った。					
成果	占用条件が委員より意見として出され、整理すべき諸課題を把握することができた。					
次年度課題	諸課題の整理を行い、河川保全委員会にプレゼンを行い同意を得る					

◎協働による河川管理の推進

アドプト・リバーなどの自主的な美化活動を支援し、協働による河川や水路の清掃などを行い、管理の充実を図ります。

平成27年度事業 ◇農業水路管理事業4,015千円千円・◇アドプト・リバー支援事業0円(下水道事業課)

	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	地域との協働による水路管理の現況把握	地域との協働による水路管理の現況把握	地域との協働による水路の現況把握	地域との協働による水路の現況把握	地域との協働による水路の現況把握	協働による水路管理の実施
取組実績	年間を通じて、水路清掃や美化活動など、地域住民が行う活動に対する支援を行った。					
成果	地域住民と水路の管理について連携を深めることができた。					
次年度課題	水路管理における連携のあり方について引き続き検討を行っていく必要がある。					
計画	アドプト・リバー等の活動支援	アドプト・リバー等の活動支援	アドプト・リバー等の活動支援	アドプト・リバー等の活動支援	アドプト・リバー等の活動支援	アドプト・リバー等の活動支援
取組実績	地域住民と神安土地改良区との協働によって、味生水路の美化活動を行った。					
成果	水路の美化が進み、地域住民の住みやすさ、快適さを向上させる協働のまちづくりを実践することができた。					
次年度課題	支援を継続していく必要がある。					

○河川遊歩道の活用						
協働でイベントを開催するなど、河川遊歩道をにぎわいの場として積極的に活用します。						
平成27年度事業	全課					
	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	市主催・市民主体のイベントで河川遊歩道を活用	市主催・市民主体のイベントで河川遊歩道を活用	市主催・市民主体のイベントで河川遊歩道を活用	市主催・市民主体のイベントで河川遊歩道を活用	市主催・市民主体のイベントで河川遊歩道を活用	市主催・市民主体のイベントで河川遊歩道を活用
取組実績	市主催(子供フェスティバル・ろうそくファンタジー)・市民主体(チューリップアート・大正琴演奏)のイベントで遊歩道の使用を積極的に許可した。					
成果	公園がイベントの会場として活用されることにより市民の活動拠点として利用されるようになり、またイベント主催者による自主的な除草が行われた。					
次年度課題	公園の草の繁茂状況によりイベント開催時期に合わせた除草が管理上難しくなっている。					

◎事業者による緑化の推進						
事業者との協力体制を強化し、事業所施設における緑化を推進します。						
平成27年度事業	◇緑の環境形成促進事業0円(公園みどり課)					
	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	協働運営の公園(広場)の本格稼働	ほたる研究会にてせせらぎの管理運営や水生生物の調査研究を行う。	協働運営の公園(広場)を見本として、企業へのPRを実施	協働運営の公園(広場)を見本として、企業へのPRを実施	協働運営の公園(広場)を見本として、企業へのPRを実施	協働運営の公園(広場)を見本として、企業へのPRを実施
取組実績	市民団体「ほたる研究会」が整備、管理を実施した。					
成果	「ピオトーブ」を管理運営している市民団体「ほたる研究会」が、園路植栽、自治会の子供のためにホテルの放流イベント等を実施し、本格稼働に向け着実な取組みが行われた。					
次年度課題	ほたる研究会にてせせらぎの管理運営や水生生物の調査研究を行う。					

○緑化活動の支援						
花とみどりの相談所で緑化の相談・指導を行うとともに、自治会をはじめとする地域団体やボランティア団体の育成・支援を行います。						
平成27年度事業	◇花壇等の維持管理充実事業3,942千円・◇花いっぱい活動助成事業1,131千円・◇花とみどりの相談所運営事業146千円・◇緑化推進事業909千円・◇緑化推進連絡会補助事業1,442千円(公園みどり課)					
	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	「花とみどりの相談所」で相談・指導	「花とみどりの相談所」で相談・指導	「花とみどりの相談所」で相談・指導	「花とみどりの相談所」で相談・指導	「花とみどりの相談所」で相談・指導	「花とみどりの相談所」で相談・指導
取組実績	緑化相談を106件受け、問題解決にあたった。					
成果	花と緑の相談所で緑化の相談・指導を行い、市民に幅広い花の知識を持ってもらうことができた。					
次年度課題	緑化活動に主導的に関わる新たな人材の発掘が必要である。					
取組実績	「花いっぱい活動」団体に、肥料、苗、種等の現物支給を行った。「花と木の実践教室」を24回開催し、12人の参加があった。					
成果	1か年を通じて、「花と緑の実践教室」で市民に直接緑化指導を行うことにより、豊富な知識を養ってもらうことができた。					
次年度課題	緑化活動に主導的に関わる新たな人材を発掘する必要がある。					

	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	都市公園内に花壇の造成	都市公園内に花壇の造成	都市公園内に花壇の造成	都市公園内に花壇の造成	都市公園内に花壇の造成	ちびっこ広場、公園に花壇の造成
取組実績	阪急摂津市駅前ロータリーに花壇を新設した。					
成果	地元事業所と協働で、新たな花壇を設置し、花壇活動を通じて、地域活動が活発になった。					
次年度課題	緑化活動に主導的に関わる新たな人材を発掘する必要がある。					
計画	緑化推進連絡会との協働による「花いっぱい活動」の推進	緑化推進連絡会との協働による「花いっぱい活動」の推進	緑化推進連絡会との協働による「花いっぱい活動」の推進	緑化推進連絡会との協働による「花いっぱい活動」の推進	緑化推進連絡会との協働による「花いっぱい活動」の推進	緑化推進連絡会との協働による「花いっぱい活動」の推進
取組実績	道路沿いや公園内にある花壇の管理、植え替えや、誕生記念植樹祭、市民健康まつりでの緑化の啓発活動を協働で行った。					
成果	緑化推進連絡会と協働で啓発活動を行ったことで、市民に広く花壇活動を知ってもらうことができた。					
次年度課題	緑化活動に主導的に関わる新たな人材を発掘する必要がある。					
計画	花いっぱい活動、鶴野苗圃、花と木の実践教室、花とみどりの相談所のPRの方法について検討	花いっぱい活動、鶴野苗圃、花と木の実践教室、花とみどりの相談所のPRの方法について検討	花いっぱい活動、鶴野苗圃、花と木の実践教室、花とみどりの相談所のPRの方法について検討	花いっぱい活動、鶴野苗圃、花と木の実践教室、花とみどりの相談所のPRの方法について検討	花いっぱい活動、鶴野苗圃、花と木の実践教室、花とみどりの相談所のPRの方法について検討	花いっぱい活動、鶴野苗圃、花と木の実践教室、花とみどりの相談所のPRの方法について検討
取組実績	別府公園内で実践教室を開催し、別府地域の自治会に参加いただいた。					
成果	緑化活動団体が少ない別府地域において、実践型のPRが図れた。					
次年度課題	緑化活動に主導的に関わる新たな人材を発掘する必要がある。					
計画	緑化活動アドバイザー等の指導者の役割や育成方法について検討	緑化活動アドバイザー等の指導者の育成指導について検討	緑化活動アドバイザー等の指導者の育成指導を実施	緑化活動アドバイザー等の指導者による地域自治会等で花苗の育成指導を実施	緑化活動アドバイザー等の指導者による地域自治会等で花苗の育成指導を実施	緑化活動アドバイザー等の指導者により地域で種から花苗の育成を実施
取組実績	花と木の実践教室で参加者に花壇管理を実践してもらい、直接手作業で植栽された草花を見てもらう楽しみを体験してもらった。					
成果	花壇管理を体験された参加者の殆どが、香露園交差点にある花壇などの管理をお手伝いいただいております、花壇管理の技術を磨いてもらえた。					
次年度課題	市域花壇の管理に継続的に興味をもってもらえるよう、実践教室の参加者に花壇管理を実践、体験してもらうなど、地域の緑化指導者となってもらえるような取組を検討する。					

★その他						
施策全体にかかる取組み						
平成27年度事業	◇緑の基本計画改定事業0千円(公園みどり課)					
	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	緑の基本計画改定	緑の基本計画の進行管理	緑の基本計画の進行管理	緑の基本計画の進行管理	緑の基本計画の進行管理	緑の基本計画の進行管理
取組実績	現況調査、市民アンケートを行った。調査をもとに学識経験者、市民との意見交換を行った。					
成果	市民、学識者で構成している懇談会でこれからのみどりのまちづくりに対する意見、提案を計画に反映し改定を行った。					
次年度課題	改定施行した緑の基本計画の重点施策を進めるための取組みを検討する。					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

安威川・大正川遊歩道の整備						
ジョギング・ウォーキングに利用しやすいよう、遊歩道への距離表示や健康遊具の設置を行います。また、市の魅力として、緑の散策路マップを作成します。						
平成27年度事業	☆電気機関車等公開事業50,301千円(公園みどり課)					
	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	遊歩道の設置箇所について河川管理者と協議。	遊歩道の設置箇所について河川管理者と協議を進め、測量、実施設計	距離標設置	遊歩道の利用についてPRを実施	遊歩道の利用についてPRを実施	遊歩道が周知され地域の散策路として利用されている。
取組実績	市民利用の視点から距離標設置場所の検討を行った。					
成果	新幹線車両から東にさくらづつみと平行するように距離標を設置することについて検討し、新幹線PRとの相乗効果を想定できた。					
次年度課題	距離標の間隔や設置場所を検討し、測量を実施する。					
計画	他市の状況も勘案しながら、ピックアップするものを検討	市内の桜マップを作成し、散策ルートを検討	散策ルートの作成準備	散策路マップの作成	散策路マップの活用に向けてPRを実施	散策路マップ改定
取組実績	散策路の作成について、他市の状況を確認しつつ検討を行った。					
成果	散策路の作成について、ピックアップするものの条件や利用方法を整理することができた。					
次年度課題	市内の桜マップを作成し、散策ルートを検討する必要がある。					

アドプト・リバーなどの推進						
自治会や事業者、ボランティア団体などが取り組む美化活動を支援し、拡充します。						
平成27年度事業	アドプト・リバー支援事業0円(下水道事業課)					
	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	アドプト・リバー等の活動支援	アドプト・リバー等の活動支援	アドプト・リバー等の活動支援	アドプト・リバー等の活動支援	アドプト・リバー等の活動支援	アドプト・リバー等の活動支援
取組実績	地域住民と神安土地改良区との協働によって、味生水路の美化活動を行った。					
成果	水路の美化が進み、地域住民の住みやすさ、快適さを向上させる協働のまちづくりを実践することができた。					
次年度課題	支援を継続していく必要がある。					